

神経難病リハビリテーションハンズオン

5月22日（金） 17：20～19：20 第9会場（朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-1）

※事前登録不要

（17：20～17：25）

開講挨拶と講座の説明

小森 哲夫（国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター）

（17：25～17：40）

講演「神経難病へのリハビリテーションの意味と現状」

小林 庸子（国立精神・神経医療研究センター病院）

（17：40～18：05， 18：15～18：40， 18：50～19：15（25分×3クール， 休憩10分を2回））

ハンズオンブース 1～6

実戦指導と何でも相談

ブース 1（理学療法） 「理論に基づいた排痰」

講師：宮川 哲夫（昭和大学保健医療学部）

三浦 利彦（国立病院機構八雲病院）

[内容] 排痰の理論を学びながら，用手的な方法と機器を使った方法を実践してみる

ブース 2（理学療法） 「ホーム・エクササイズ」

講師：上出 直人（北里大学医療衛生学部）

笠原 良雄（東京都立神経病院）

菊地 豊（美原記念病院）

[内容] 持続可能な家庭でできるエクササイズの紹介と指導

ブース 3（作業療法） 「コミュニケーション機器とスイッチ」

講師：田中勇次郎（東京都作業療法士会）

渋谷 亮仁（国立病院機構西新潟中央病院）

[内容] コミュニケーション機器とスイッチの適合について

ブース 4（作業療法） 「マイボイスを使う」

講師：本間 武蔵（東京都立神経病院）

[内容] コミュニケーション・ツールであるマイボイス紹介

ブース 5（言語聴覚療法） 「嚥下障害スクリーニングと嚥下食」

講師：秦 若菜（北里大学医療衛生学部）

小森 規代（国際医療福祉大学病院）

加藤健太郎（国際医療福祉大学病院）

[内容] 神経難病患者における嚥下障害のスクリーニング方法について
病態に合わせた嚥下食の選択について

ブース 6「神経難病リハビリテーションのよろず相談」

講師：小林 庸子（国立精神・神経医療研究センター病院）

中馬 孝容（滋賀県立成人病センター）

花山 耕三（川崎医科大学）

（19：15～19：20）

まとめと閉講挨拶

小森 哲夫（国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター）

共催：日本リハビリテーション医学会

神経難病リハビリテーション研究会

株式会社クリニコ

ダブル技研株式会社

株式会社東機貿

パシフィックメディコ株式会社

フィリップス・レスピロニクス合同会社